

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 秋篠茜会	代表者	山村 弘成	法人・ 事業所 の特徴	認知症や要介護の利用者様がその人らしく在宅生活を過ごされる為に支援しています。職員との関係作りを大切にし、なじみの関係ができるようにコミュニケーションと寄り添うケアを大切にして過ごして頂くように支援しています。ご家族のおもいにも寄り添い、介護負担の軽減に配慮し、通い、訪問、泊りのサービスで柔軟に対応しています。個別性を大切に施設での居場所づくりや居心地の良さを感じて頂き、認知症の方の周辺症状は大きく改善しておられる方が多いです。作業や外出や菜園づくり、行事など、生活を豊かにする取り組みや生活リハビリにも力を入れています。通いサービスでは看護体制を整え、健康チェックや医療的なケアも充実させています。
事業所名	少規模多機能ホーム あかりの家	管理者	山村 弘成		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	人	1人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	あかり通信や回覧などで全職員が情報共有できるように取り組みを進めます。	あかりの家通信の毎月の発行、職員への利用者情報の回覧など取り組まれています。	自己評価に真摯に取り組んでいるとの評価を頂きました。地域や利用者家族からはよくやっていると評価されましたが職員の評価が働き方によって分かれています。常勤的に働いている職員では評価が高いと思われます。	ひきつづきあかり通信や回覧等で全職員が情報共有できるように取り組みを進めます。
B. 事業所のしつらえ・環境	特に改善すべきとの指摘はなかったですが、ひきつづき家庭的で居心地のいい空間となるように努めていきたいと思えます。	家庭的で居心地のいい空間となるように努力されています。	小規模ではあるが家のような居心地のいい空間となっております。清潔にされていると思います。	特に改善すべきとの指摘はなかったですが、ひきつづき家庭的で居心地のいい空間となるように努めていきたいと思えます。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事や保育園、幼稚園、小学校の行事参加や交流もあり、ひきつづき積極的に地域とのかかわりを深めていきます。	地域の行事や保育園、幼稚園、小学校、障害者施設の行事参加や交流が積極的に取り組まれています。	事業所から地域の行事や保育園、幼稚園、小学校などの行事への参加やこどもの交流、障害者施設での交流も積極的に進めており、ひきつづき努力してほしいです。	地域の行事や保育園、幼稚園、小学校の行事参加や交流もあり、ひきつづき地域とのかかわりを積極的に深めていきます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	今まで通り地域に出向く取り組みを進め、地域の暮らしや介護の相談の窓口であり支えてとして引き続いて努力します。	地域によく出向いていること、地域の暮らしや介護の相談の窓口として努力されています。	よく地域に出向いていること、地域や地域包括支援センターからの相談にも応え、地域の信頼を高めた例も多く評価できます。	今まで通り地域に出向く取り組みを進め、地域の暮らしや介護の相談の窓口であり支えてとして引き続いて努力します。

E. 運営推進会議を活かした取り組み	ひきつづき運営推進会議を活かして事業所の改善や地域への取り組みを進めます。	運営推進会議の外部評価や会議を活かして事業所の改善や地域への取り組みが積極的に取り組まれています。	運営推進会議で地域や行政の情報、事業所の状況を確認し、改善事項や要望の実現へ努力していることが重要であり、いい事業所となるためにも大切と思われます。認知症サポーター養成講座の講師（キャラバンメイト）としても協力してほしいです。	ひきつづき運営推進会議を活かして事業所の改善や地域への取り組みを進めます。キャラバンメイトとして協力していきます。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練に引き続き参加するなど地域とともに防災・災害対策に取り組めます。参加は難しいと思われませんが、事業所の防災訓練にも運営推進会議の方にも案内します。	地域の防災訓練に参加するなど地域とともに防災・災害対策に取り組まれています。事業所の防災訓練に運営推進会議の方にも案内しています。	地域への参加とともに地域からの協力も必要、今後は地域とともにさらに取り組んでいく必要があります。	地域の防災訓練に引き続き参加するなど地域とともに防災・災害対策に取り組めます。参加は難しいと思われませんが、事業所の防災訓練にも運営推進会議の方にも案内します。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)
------------------	-----	---------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	8名
--------------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	人	人	11人

前回の改善計画	新規利用者の基本情報等について会議、申し送りでの情報共有を改めて徹底します。利用日以前に基本情報について回覧しサイン等を全職員からもらうようにします。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用者の基本情報等について利用日以前に回覧されサインをもらうようにしました。会議・申し送りでの情報共有に努めました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8		1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8			11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	9			11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人が新しい環境に早く馴染めるよう、安心できるよう声掛けをよくするようにしています。家族等にも機会があればできるだけ話しをするようにしています。 ・小規模多機能居宅介護の柔軟性を生かして他の介護保険サービスでは困難なニーズに対応ができていると思います。(関係づくりの為の訪問サービスや送迎時間の臨機応変な調整、個別の外出レク、細かな受診送迎等) 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・文書によって提供された情報を充分把握しているとはいえない場合もあります。週1日、2日、3日等の勤務者等、又、夜勤専従者や兼務者もいて文書徹底しても十分には伝わりにくいことがあります。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用日以前に新規利用者の基本情報について利用日以前に回覧しサイン等を全職員からもらうようにひきつづき努力します。職員会議や申し送りでの情報共有を改めて徹底します。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	8人	1人	人	11人

前回の改善計画
職員会議で当面の「～したい」と長期目標を共有できるように一覧表にする等工夫します。欠席者にも回覧します。

前回の改善計画に対する取組み結果
当面の「～したい」の短期目標と長期目標を共有できるように一覧表にし職員会議で配布しました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	8			11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	9			11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	4		11
⑤	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	4	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・目標の一覧表があるのでとても参考になり、担当者も決めて実施しています。
・利用者個々が何をしたいか、何ができるかどうかしたら有意義な時間を過ごしてもらえるのかと考え援助しています。(情報誌、手芸、読書、パズルなど)
・個別リハで関わる利用者に対しては評価と目標をいつも意識しています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日々の関わりは、当面の (その場の) 要求に応えることに終わることが多く、「～したい」をめざした関わりと直結していないことが多いです。
・自分の意思を伝えにくい利用者とのコミュニケーションのとり方がうまく出来ない場合もあります。
・ミーティングが十分でなく、全職員の認識一致には至っていない場合もあります。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
当面の「～したい」短期目標と長期目標を共有できるように利用者全員を一覧表にします。ひきつづき全職員で共有するようにします。担当職員を決め実践していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	2人	人	11人

前回の改善計画	「以前の暮らし方」10個以上をまず職員で出し合い、確認しあいます。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議で「以前の暮らし方」10個以上をまず職員で出し合い、確認しあいました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	5	2		11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	4	1		11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	1	1	11
⑥	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	5			11
⑦	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	4			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・「以前の暮らし方」を確認し合いました。本人に合わせた介護ができるようきめ細かく取り組んでいます。 ・変化に対しての対応もサービス内容を変更する等してよく行われています。 ・過剰に手を出さず安全に過ごして頂ける様見守っています、「本人らしさ」の尊重を大切にしています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティングとして（カンファレンス）意見を出したり検討したりが充分できていない場合もあります。 ・利用者対応が不十分な時間帯もあります。 ・職員会議に参加困難な職員もあり十分共有できていない場合もあります。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ひきつづき「以前の暮らし方」10個以上をまず職員で出し合い、確認しあいます。全職員で共有できるように一覧表にします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	7人	人	11人

前回の改善計画	すべての職員が利用者の家庭環境をせめて一度は実際に見るようにします。
前回の改善計画に対する取組み結果	一部実行されたが、すべての職員が利用者の家庭環境を見れていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	7	2		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	3	1	11
②	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	4	6		11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	5	1	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・前年に比べ送迎をしていない職員が利用者の家庭環境を見る機会が増えました。・同居していない家族に様子を伝えたりケアマネジャーがきめ細かく相談したりしています。・本人の家庭や地域での暮らしの状況についてはケアマネジャー中心に全職員で把握に努めています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・すべての職員が利用者の家を訪問することができませんでした。・人員基準を上回っているとき等に、意識的に取り組んだり勤務に位置付けることが十分できませんでした。・夜勤専従職員等への特別な対応が必要です。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ひきつづき、すべての職員が利用者の家庭環境をせめて一度は実際に見るように努力します。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	1人	人	11人

前回の改善計画	とりあえず、地域資源および家族以外の人々の支援状況と内容を全職員で確認します。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議や申し送りで支援状況を報告しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	7		1	11
③	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5			11
④	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	10			11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	6			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人や民生委員、後見人、マンションの管理人さんの協力を頂いています。 ・「通い」「訪問」「宿泊」を適切に提供していて、状況が変われば必要に応じて対処しています。 ・家族以外の人々の支援状況などはそのつど報告し、皆で支援状況を都度話し合っています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・記録の活用が不十分な場合もあります。 ・家族に協力を得る努力が不十分な場合もあり、職員の負担となっている場合もあります。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ひきつづき、地域資源および家族以外の人々の支援状況と内容を全職員で確認していきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

6. 連携・協働

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	3人	2人	人	11人

前回の改善計画	あかりの家の通信を毎月発行し、地域活動への参加状況を全職員や地域包括支援センター等に知らせていくようにします。
前回の改善計画に対する取組み結果	あかりの家の通信を毎月発行し、地域活動への参加状況を全職員や地域包括支援センター等に知らせました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	7	2	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	6	2	1	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	6	2	1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	2	7	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設として他との連携、会議への参加は良くされ、地域活動やイベントへの参加も積極的に行われ、利用者も喜ばれています。 ・退院に向けての病院スタッフとのカンファレンスに出席し状態把握を行っています。 ・地域の取り組みや保育園、幼稚園と行事や交流を毎月のように行っています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・登録者以外の高齢者や子ども等が訪問することは、少ないです。施設が狭いので、来ていただくよりこちらから訪問することが多いです。 ・地域活動に関わる職員は地域との関係や職員の勤務形態により限られています。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ひきつづき、あかりの家の通信を毎月発行し、地域活動への参加状況を全職員や地域包括支援センター等に知らせていくようにします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

7. 運営

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	1人	人	11人

前回の改善計画	あかりの家の通信を毎月発行します。月1回の全員の職員会議とは別の会議（夜勤専従者のみとか）（看護部）（兼任者）の会議も持つようにします。
前回の改善計画に対する取組み結果	あかりの家の通信を毎月発行した。月1回の全員の職員会議とは別の会議（夜勤専従者のみとか）（看護部）（兼任者）の会議も持ったが頻度等十分ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	5		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	3	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	3	2	11
⑤	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	3	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・看護部会議や夜勤者会議がもてたが、もう少し回数が多い方が良い。 ・地域とのつながりは積極的に持つようにされている。職員が意見を言える場があるので何事も表面化し、改善しやすい。四半期毎の総括方針づくり、毎月の職員会議、2か月の運営推進会議、少なくとも年1回の職員面談で声や意見を聞き、運営に反映しようとしている。 ・看護業務を整理し文書化し統一した業務が行えるようにした 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・各部門の会議が頻度も含め不十分。 ・夜勤専従者や職員会議に参加困難な職員の意見や声が十分反映されていない。 ・職員会議で報告が多く長すぎるので、利用者についての検討にもっと時間をかけられるよう工夫が必要。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ひきつづき、あかりの家の通信を毎月発行します。月1回の全員の職員会議とは別の会議（夜勤専従者のみとか）（看護部）（兼任者）の会議も必要に応じ持つようにします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	6人	1人	1人	11人

前回の改善計画	研修参加を年間計画に基づき参加推進します。防災訓練で防災機器の取り扱いを全職員に徹底します。ヒヤリハット報告の強化、事故報告書をもとに分析を行い再発防止に努めます。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修参加を年間計画に基づき参加推進した。防災訓練で防災機器の取り扱いを全職員に徹底した。ヒヤリハット報告、事故報告書をもとに再発防止に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	3	2	4	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	1	7	11
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	1	7	11
⑥	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	2	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・防災機器の取り扱い説明を夜勤専従職員をはじめ全職員に行った。 ・現場でのリスクマネジメントはその都度されている。 ・事例をまとめ、学運交などで発表した。各種研修への参加と伝達研修を行っている ・法人内の研修や学習会にはできるだけ参加し、伝達研修されている。 ・研修の案内や感染症の予防法など常時され、毎月職員を決め参加、職員会議で報告されている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・こがねの里や外部研修へもっと多くの職員が参加できればと思うが参加が十分でない。 ・勤務後の時間帯の研修も多く参加困難な条件の職員も多い ・勤務表等に研修を事前に組み込むことが必要だが十分でない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ひきつづき、年間計画に基づき職員研修を推進します。防災訓練を年2回行います。感染防止、事故防止の取組みを進めます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 22日 (18:00 ~ 20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	5人	1人	人	11人

前回の改善計画	権利擁護や成年後見制度の利用者の活用状況を全職員に知らせます。
前回の改善計画に対する取組み結果	権利擁護や成年後見制度の利用者の活用状況を全職員に知らせてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11				11
④	虐待は行われていない	11				11
⑤	プライバシーが守られている	7	4			11
⑤	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2			11
⑥	適正な個人情報の管理ができています	8	3			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 権利擁護や成年後見制度の活用状況の説明を職員に行った。 ・ 利用者の方に対しては身体拘束を行うのではなく環境を整備する事に対応する様に努めている。(玄関を施錠するのではなくチャームを設置する、転倒リスクのある方に対しては赤外線センサーを設置する等) ・ 小規模多機能ホームの利点を生かし家庭的な雰囲気の中で安心して過ごして頂いている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 施設が狭く、申し送り等を利用者を見守りながらダイルームでせざるをえない。その点ではプライバシーの保護での不十分さがある。(しかし大きな声は出さない等の配慮はしている)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ひきつづき、その都度、権利擁護や成年後見制度の利用者の活用状況を全職員に知らせます。	